



舵輪

第153号

2018年 春 発行

舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

1月～3月の行事結果

CM撮影を行いました



海王丸パークでは2月9日に「ガイドードリンコ日本の祭り」CM撮影を行いました。夏野射水市長とムズムズ君も参加しました。

(3月17日に全国放送されました)

パワーバレンタインウィーク

いみずPR大使 アイムジップ



2月10日(土)～2月14日(水)の5日間は、「パワーバレンタインウィーク」と銘打って恋人たちを応援しました。2月14日には、愛のキューピットIM Zip (アイムジップ) による『バレンタインナイトLive』を船内の第1教室にて開催しました。

『財団員のアイドル市谷君もマイクはビレイピンでしたが、陰ながら参加しました』

夜間の公開や、乗船料無料という事もあり、多くの方が海王丸を訪れました。



祝☆88周年 米寿記念 海王丸

平成30年2月14日は、帆船海王丸88歳の誕生日です。この日、海王丸に乗船された方先着88名様に富山の新しいお米「富富富(ふふふ)」(2合)をプレゼントしました。



ほほえむうまさ、富山から。
がキャッチコピーです。

クロジャッキ「CROSSJACK」完成

積雪の多い1、2月は外回りの作業が困難なため、この時期に海王丸の帆(セイル)を作成しています。今年は、ミズンマストの「クロジャッキ」を作成しました。

海王丸のセイルは2号帆布を使用して、針と糸による手作業で作成しています。

29枚全てのセイルを完成させるのに約5年かかります。



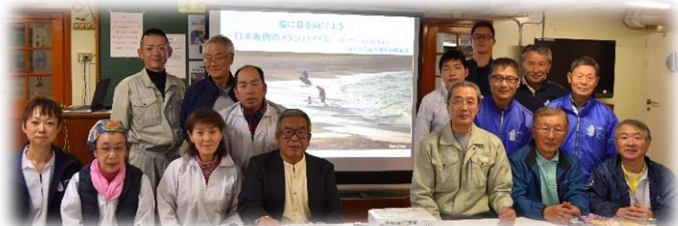
バンディングセイル

天候の心配もありましたが4月7・8日に、無事に帆船海王丸の全ての帆(29枚)を取り付け完了しました。寒い中参加していただいたボランティアの皆様、ご協力ありがとうございました。総帆展帆が楽しみです。



ボランティア宿泊研修

4月7日にボランティア宿泊研修を実施しました。夜の懇談会では「海洋会富山支部の山崎支部長」から富山の海・船に関する講演会をしていただきました。身近な富山湾にある新たな可能性を学べる良い機会となりました。



海王丸パーク 展望広場オープン

4月11日より海王丸パークに展望広場がオープンしました。この展望広場からは富山湾を一望することができます。運が良ければイルカの群れを見ることができるかも！



※天候により閉鎖となる場合があります。

鯉のぼり掲揚式・花の迷路開園式

4月13日に地元の八幡保育園児たちが参加して、鯉のぼり掲揚式と花の迷路開園式を行いました。

海王丸パークでは現在色とりどりの花が咲いています。パークにお越しいただいた際は是非、花の迷路に迷い込んでみてはいかがでしょうか。

鯉のぼりは5月6日、花の迷路は11月上旬まで見ることができます。



新規養成訓練



新規養成訓練を平成30年度は6回計画しています。今年度も多数のご応募をお待ちしております。（再訓練の希望もお受けいたします。）訓練実施日はホームページを参照して下さい。

今後の行事予定

4月22日	総帆展帆①
5月3日～6日	ちびっ子天国
5月3日	カッター・セイリング教室
5月4日	展帆体験
5月5日	総帆展帆②・満船飾
5月19・20日	新規養成訓練
5月27日	総帆展帆③
6月9・10日	新規養成訓練
6月17日	総帆展帆④
6月30日・7月1日	新規養成訓練
7月7日(8日)	登しょう礼練習日（予備日）
7月14～16日	海王丸パークフェスティバル
7月16日	登しょう礼 総帆展帆⑤・満船飾
7月29日	総帆展帆⑥

※都合により、変更又は中止となる場合があります。

総帆展帆

いよいよ平成30年度の総帆展帆が始まります。海王丸を大きくはばたかせましょう。

多くのボランティア参加をお待ちしております。



ちびっ子天国 in 海王丸パーク

今年も「ちびっ子天国」やります。

期間は5月3日～5月6日のゴールデンウィークです。おもちゃSLや屋台、縁日コーナー、親子工作教室、フリーマーケット、などなどイベント目白押し。

展帆体験

海王丸ボランティアでなくても帆を張る体験ができます。小学生以上（小学生は保護者同伴）で参加でき、定員は各30名です。運動のできる服装（運動靴含む）でご参加ください。（無料）



5月4日、7月14日

午前 11:00～
11:45
午後 14:00～
14:45

小さなボートを漕いだり、帆走（セイリング）をしてみませんか。

（参加は小学4年生以上）

日時 5月3日（木）09:30～11:50
13:00～15:50

参加費 小・中学生 200円
高校生以上 400円



登しょう礼



7月16日の海の日に登しょう礼を実施します。時間は総帆展帆前の10時からです。それに伴いまして、総帆展帆は20分程開始を遅らせます。ご了承ください。

***登しょう礼の案内を同封しています。練習日を確認して、参加希望の有無をお知らせ下さい。**

（7月15日はタモリカップを開催します）

<登しょう礼>とは？

登しょう礼とは全乗組員がヤード上によって相手に敬意を表す事を言い、帆船では最高の儀礼とされています。大型の船が活躍し始めた当時、船といえば帆船であり軍艦でした。上の写真のように、乗組員全員が相手船から見えるヤード上に登るという事は、大砲を打つ砲撃手が船内にいないことを意味します。つまり相手船に対して「私たちはあなたに敵意はありません」というメッセージに使われました。

健康状態の確認について

展帆ボランティアのみなさまに、毎年健康状態の確認をしています。ボランティアのみなさまが登しょう作業を安全に行える状態か確認し、乗組員が留意すべき点がないかを見つけ出すのが目的です。その年の総帆展帆初参加時に行います。ご協力よろしくお願いします。代わりに健康診断書を提出いただいても構いません。

この度、海王丸ボランティアで総帆展帆に参加して下さった方に海王丸無料乗船券をプレゼントします。ご家族やご友人を誘って海王丸を自慢してください。

着任の挨拶

総務課 主事

山田 貴哉（やまだ たかや）

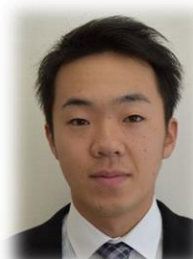


平成30年4月に射水市から公益財団法人伏木富山港・海王丸財団に派遣となりました。富山新港開港50周年の節目の年に着任することができ、大変光栄に感じております。また、その責任感から日々心が引き締まる思いで職務に励んでおります。

帆船海王丸は後世に残すべき文化的に大変貴重な財産です。この財産を守り、全国にその魅力を発信することが我々職員の使命であると感じております。まだまだ若輩者の私ですが、この海王丸パークの発展のため精いっぱい努力する所存です。皆様方には、どうかご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

海事課 技術員

大迫 裕慈（おおさこ ゆうじ）



4月から海王丸財団に勤務することになりました。出身は鹿児島県です。富山には過去に2回ほど仕事やプライベートで来たことがあり、食べ物は美味しく、立山連峰をはじめとする自然豊かな景色がとても綺麗だなという印象をもっていました。そのため、富山の海王丸財団に勤務することが決まってからはとても楽しみでした。一人暮らし

は初めてで不安なところもありますが、財団の皆さんにいろんな事を聞いて、多くのことを学びたいと思います。

この陸上勤務の2年間で技術や知識を多く身につけ、陸上生活を思いっきり楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

海事課 技術員

松尾 昇太郎（まつお しょうたろう）



この4月から海王丸財団に勤務することになりました松尾です。出身は香川県です。富山県は冬になると雪が沢山降ると聞いています。あまり雪に対して免疫がないので少々不安ですが、ワクワクもしています。

人生初の陸上勤務と一人暮らしなので、仕事面と生活面で不安な事が多くありますが、年の近い先輩もいるのでいろいろ質問して、精一杯頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

退任の挨拶

総務課 主任

坂中 一（さかなか はじめ）



平成28年4月から2年間、大変お世話になりました。財団勤務の2年間、何とかやってこれたのは会長をはじめ、財団職員皆様方のおかげです。振り返ると、財団ではイベント業務をはじめ、施設管理業務、予算管理など、幅広く、未経験の業務に携わることができ、貴重な経験となりました。そして、海王丸パークという観光地での勤務、また、富山県、海技教育機構、財団の職員の方とご一緒させていただき、とても刺激を受け、充実した楽しい2年間を過ごすことができました。この度の人事異動で射水市本庁へ戻ることでありますが、折を見て、海王丸パークへ遊びにきたいと思っております。

今後とも、財団の皆様、海王丸ボランティアの皆様のご健勝とご多幸、そして帆船海王丸の益々のご発展を心からお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

海事課 技術員

笠置 雅志（かさぎ まさし）



3月末をもって当財団を退任し練習船に復帰することとなりました。財団関係者やボランティアの皆様には大変お世話になりました。この2年間は家族5人で充実した時を過ごすことができました。4月からは隣県の石川県で新しい生活を送ります。距離も近いので海王丸パークにはまた何回か足を運ぼうと思います。その時はどうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご健勝と海王丸の益々の発展を洋上より祈念しております。ありがとうございました。

海事課 技術員

市谷 健二（いちたに けんじ）



この3月で財団での勤務を終え、海上勤務に戻ることとなりました。財団勤務の2年間は今まで経験したことのない仕事が多く、初めは分からないことや戸惑いがありましたが、海事課の先輩や財団の方々の支えもあって、無事ここでの生活を終えることができ感謝しています。

今後も富山には練習船で入港したり、個人的にも機会があればまた訪れたいと思っています。2年間ありがとうございました。

ボランティア掲示板

「来拝山 鍋パーティー」参加報告

皆さん、こんにちは。No. 758の中島 誠です。2月3日（土）、登山好きのボランティア仲間4人で立山町の来拝山（標高899m）へ雪山ハイキングに行ってきました。

当日は朝から雪が舞い散る生憎な天候でしたが、幸い低温で雪は締まって歩きやすく、かんじきやスノーシューで斜面の雪を踏み固め、一歩ずつゆっくりと山頂を目指すのんびり登山となりました。1時間ほどで山頂に到着した後は皆で雪を固めてベンチとテーブルを作り、熱々のモツ鍋とノンアルビールで乾杯。美味しい鍋をつつきながら山頂からの景色を堪能し（剱立山ほとんど見えませんでした）、寒いながらもワイワイ楽しい時間を過ごしました。

今後も県内の低山で鍋パーティー登山を企画しますので興味のある方、ご一緒しませんか？「海王丸ボランティア登山同好会」のメンバーも随時募集中です。



「冬の観察会 in 粟巣野平」参加報告

皆さんこんにちは、展帆ボランティア（No. 753）の川崎 邦吉です。2月4日（日）、富山県ナチュラリスト協会主催の冬の粟巣野平観察会に行ってきました。参加者65名（海王丸ボランティア6名）と共に雪の上を、輪カンジキを履いて時々小雪の降るなか、各班12名位に分かれてナチュラリストの方の説明で雪の上で動いている昆虫、鳥、動物の足跡、木々の冬芽など、日常では殆ど気にしていない事柄に触れながら約3時間歩き、その後、簡単なゲームをしてから昼食をとって解散しました。

県ナチュラリスト協会では、年4回（春、夏、秋、冬）自然観察会を開催しているそうです。皆さんも参加してみても如何でしょうか？



舵輪 第153号

発行日 2018年4月

E-mail

by-the-wind@

kaiwomaru.jp

公益財団法人 伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番

地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197